

事業承継支援で提携

中山会計、福井の合同会計と

中山会計グループ(金沢市)は11日までに、事業承継やM&A(企業の合併・買収)支援に関して、福井県内最大の会計事務所(合同会計グループ(福井市))と業務提携した。県境を越えて広域で情報を共有し、社会的な課題となっている事業承継を円滑に解決する狙いがあり、11日に取り組みをスタートした。

業・解散企業の半数が黒字とも言われる中、事業譲渡を考えたり、後継者不足に悩んだりする企業に対し、県境をまたいで新たなパートナーを探す。税理士業界では近年、事業承継支援の取り組みが活発化しているが、中山会計によると、税理士会や民間企業が間に入るケースが多く、事務所同士が業務提携するのは珍しい。中小企業経営者の高齢化が進む中、事務所の担当者が直接、情

報交換できる体制を築き、スピード感を高めて対応する。中山会計の小嶋純一常務社員税理士は「譲る側、譲られる側の双方で選択肢が増えるメリットがある。これを機に事業承継の支援を進めたい」と話した。合同会計グループは税理士19人、公認会計士3人が所属し、従業員は計220人。福井県内で最も多くの顧問先を抱え、石川県南部にも顧客を持つ。